

平成22年4月22日(木)

国土交通省関東地方整備局

横浜国道事務所

記者発表資料

**通行規制を行っている国道246号鮎沢橋は
4月23日より応急対策を開始します**

橋梁の基礎に洗掘^{※1}が発見され、3月3日より通行規制を行っていた 国道246号鮎沢橋(上り線)について、詳細な調査が完了し、応急対策を行いますのでお知らせいたします。

【調査結果】

- 専門家^{※2}の意見を参考に橋脚の詳細な調査を行った結果、橋脚下部の洗掘により、橋脚直下に空隙が生じ橋脚の安定性が不足している可能性が高いことが判明しました。

【応急対策について】

- 対策工法として、洗掘に伴って生じた橋脚下部の空隙にコンクリートを充填し橋脚の安定性を確保するための補強工事を4月23日より開始いたします。
- 現在は通行を新鮎沢橋(下り線)に移行し対面通行としておりますが、5月末より、鮎沢橋(上り線)の通行が可能となり、通行規制前の通行形態に戻る見込みです。

【今後の対応】

- 通行規制の解除後、洗掘の状況も踏まえて、当初に予定していた耐震補強対策の方法を検討して参ります。

※1 河川の激しい流れによって、橋脚の周囲だけが凹状に掘れる状況。

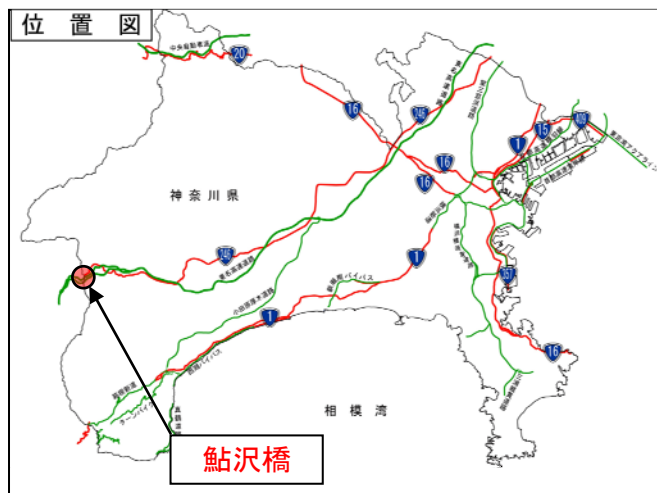
※2 国土交通省国土技術政策総合研究所、独立行政法人土木研究所

発表記者クラブ	
竹芝記者クラブ 神奈川県政記者クラブ 横浜市政記者会	神奈川建設記者会 横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先	
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 〒221-0855 横浜市中区三ツ沢西町13-2 TEL 045-311-2981(代表) 計画課長 平岩 洋三(ひらいわ ようぞう) 内線261 管理第二課長 吉池 正弘(よしいけ まさひろ) 内線441	

位置図

橋 梁 名: 鮎沢橋
場 所: 神奈川県足柄上郡山北町川西字透間
完成年次: 昭和47年
橋 長: 60m

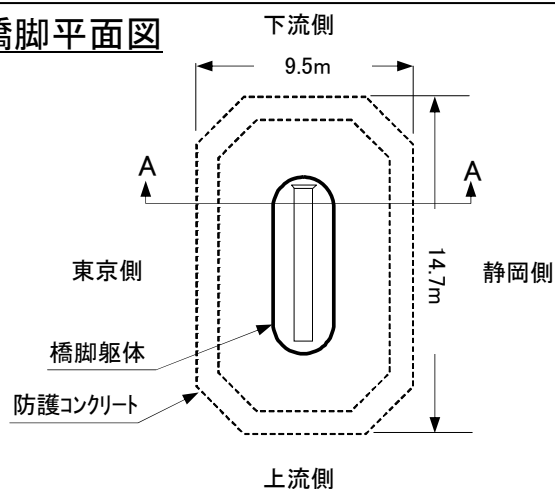


詳細な洗掘調査状況



洗掘状況と応急対策概略図

橋脚平面図



A-A断面図

